



教室環境が
乱れていると...

日々の生活が
乱れてくる

子どもたちの
心が
荒れてくる

学習に**集中**
しにくくなる

こうならないためには...

「時間の構造化」を徹底しましょう!

現時点でできているか(意識しているか)、
 にチェック(✓)してみましょう。
また、6月号で御紹介した「場の構造化」について、改めて確認してみましょう。

具体的には...「いつ何があるのか」、「どのような流れで進むのか」を明確にすること。

1週間の流れ



時間の流れに関する
掲示等の色を統一する。

1日の流れ

3月17日(木)の予定

1	学活	} そつ業式	持 算数ボリス のふく
2	学活		
3	学活	} 学級会	漢字② ①~⑤
4	学活		
5		1:30ごろ下校	計②
6			⑤P162.163

今日の予定 45分

分	科目	内容・持ち物
1	理科	分子の性質
2	国語	漢字30~40 自己紹介文
3	社会	時差 なし/なし/5分/10分
4	数学	年生の復習
5	保健	集団行動/サイン 認証式
6		

時間等の変更があれば、
事前に色チョーク等で書く。

1単位時間や学習内容を
明確にする。

1時間の流れ

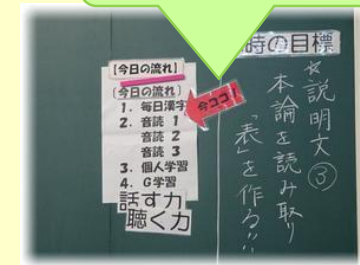


学習の中で常に使うキーワードは、
事前に作成し、同じものを提示する。



黒板はきれいで、すっきりさせ、
視覚支援をより見やすくする。

今していること(現在地)に、
印をつける。



先生方が確実に時間を守り、
「よりよい行動モデル」になりましょう!

全教室で意識しましょう!

【ポイント】

- 全体の流れとともに現在地を明確にする。
- 時間変更は、できる限り事前に提示する。
- 学習の流れに関するキーワードは、すぐに(繰り返し)使えるように準備しておく。

